

平成 26 年度社会福祉法人則信会監査報告書

社会福祉法人 則信会
理事長 伊藤 克之 殿

平塚市西真土 4-23-35
社会福祉法人 則信会

監事 古尾谷 薫



監事 上野 久夫



社会福祉法人則信会定款第 11 条の規定に基づき、本部会計及び施設会計の平成 26 年度決算について、監査した結果を下記とおり報告する。

記

1. 監査日 平成 27 年 5 月 18 日(月)
2. 監査場所 社会福祉法人則信会 3 階研修室
3. 監査項目
 - (1) 平成 26 年度事業執行状況
 - ① 理事会議事録閲覧
 - ② 評議員会議事録閲覧
 - ③ 事業報告の内容検討
 - ④ 決算書の内容検討
 - (2) 平成 26 年度財産状況
 - ① 財産目録
 - ② 事業活動収支計算書
 - ③ 資金収支計算書
 - ④ 貸借対照表
 - ⑤ 預金通帳と帳簿の照合
 - ⑥ 証憑書類の閲覧

監査結果について

平成26年度社会福祉法人則信会・本部会計及び施設会計（ケアハウス、デイサービスセンター、ケアセンター）の経理状況並びに業務運営等全般について監査した結果、収支とも諸帳簿及び諸帳票類と照合し正確であることを認めた。

介護保険事業収益に増収がみられ、デイサービスも堅調、ケアセンターも訪問介護の部で減少が見られたが、居宅支援の部は増加傾向にあり安定的に推移した。これらの成果は職員の姿勢と「ペーパーレスの試み」等、テーマを持った取り組みによるものと、評価できる。一方、減価償却の大幅減少、すなわち耐用年数を超えたことを意味する数値からは、建物補修、什器備品の入れ替え等が容易に予想できる。今後これからの資金調達、対策を視野にいれ活動すべきである。